

# 事業の特徴：コンソーシアムによる参加型の事業推進

- 特徴**
- ①参加20健保組合が主体的に参加したコンソーシアムの創設
  - ②コンソーシアム参加組合によるICT禁煙支援プログラムの共同実施と評価
  - ③ICT禁煙支援プログラムを含む禁煙事業の可視化と好事例の共有
  - ④共通のフォーマットでのデータ構築と分析による効果的な推進方策の検討

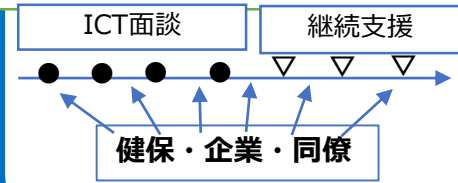
多様な業種の集団で構成されるコンソーシアムの創設

事業の共同実施とデータベースの構築

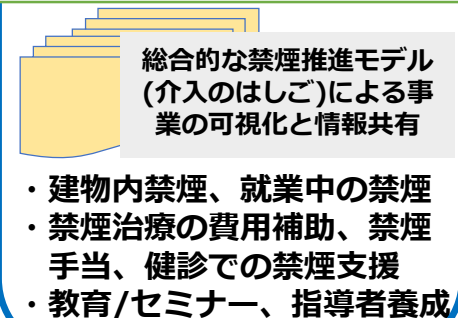
構築したデータベースの分析による効果的な推進方策の検討



ICT禁煙支援プログラムの共同実施



ICT禁煙支援プログラムの効果を高める総合的な禁煙推進事業の推進



プログラムの評価

周知率、申込率、禁煙率等の評価  
プログラムの参加や禁煙に関連する喫煙者特性や環境要因の分析  
労働生産性の改善、医療費削減、費用対効果に関する分析

汎用モデルの検討

効果的な取り組み方法の同定  
効果的な活用の好事例の把握

プログラムが効果的に活用されるための汎用モデルの検討

# ICTを活用した禁煙支援プログラムの概要

【特徴】喫煙から禁煙の行動変容を継続的に支援するプログラム→プログラム参加率、禁煙率の向上

無関心期

関心期

準備期

実行期

維持期

申込まで

治療中

禁煙継続中

## 課題①

「無関心期」への禁煙意欲を高めるために必要な、リテラシー向上教育が不足

## 課題②

禁煙「関心期」の人への効果的・効率的なアプローチが不足している

## 課題③

喫煙者は「ニコチン依存症」なので、自力での禁煙を継続することが難しい

## 課題④

通院の時間が取れず、継続して禁煙外来に通えずに治療を完遂できない

## 課題⑤

禁煙継続することの「辛さ」ばかりに目が行き、継続することのメリットを感じにくい

## 課題⑥

一人で禁煙を継続することの孤独感やストレスにより、再喫煙してしまう

## 禁煙リテラシー情報サイト



- ✓ 禁煙メリット
- ✓ 禁煙外来案内

「見たい・やってみたい」という禁煙意欲が高まるコンテンツをサイトに掲載・メール配信

リテラシー向上

## プッシュ型コミュニケーション



- ✓ 定期的に配信
- ✓ 健保組合専用の情報提供サイト構築

関心期の人に焦点を当て、保健事業の情報等をタイムリーにメール配信

申込率向上

## オンライン禁煙プログラム(8週間)



スマホやパソコン等で面談ができ、通院や待ち時間がなくなり、お薬も自宅に届く。継続しやすい環境構築。禁煙プログラム完遂できるよう継続的なフォロー実施。

継続率向上

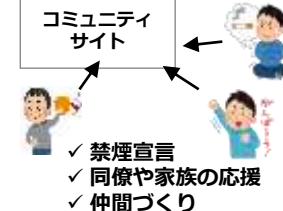
完遂率向上

## 禁煙コミュニティサイト

《ダッシュボード(例)》  
節約した金額: **10万円**  
節約した時間: **4,000 h**



節約できた「金額」「時間」を可視化することで、「達成感」を醸成



オンライン禁煙プログラム利用開始時から利用可能。禁煙継続する仲間と共に孤独感を軽減し、周囲からの応援を得ることができる

再喫煙率減少